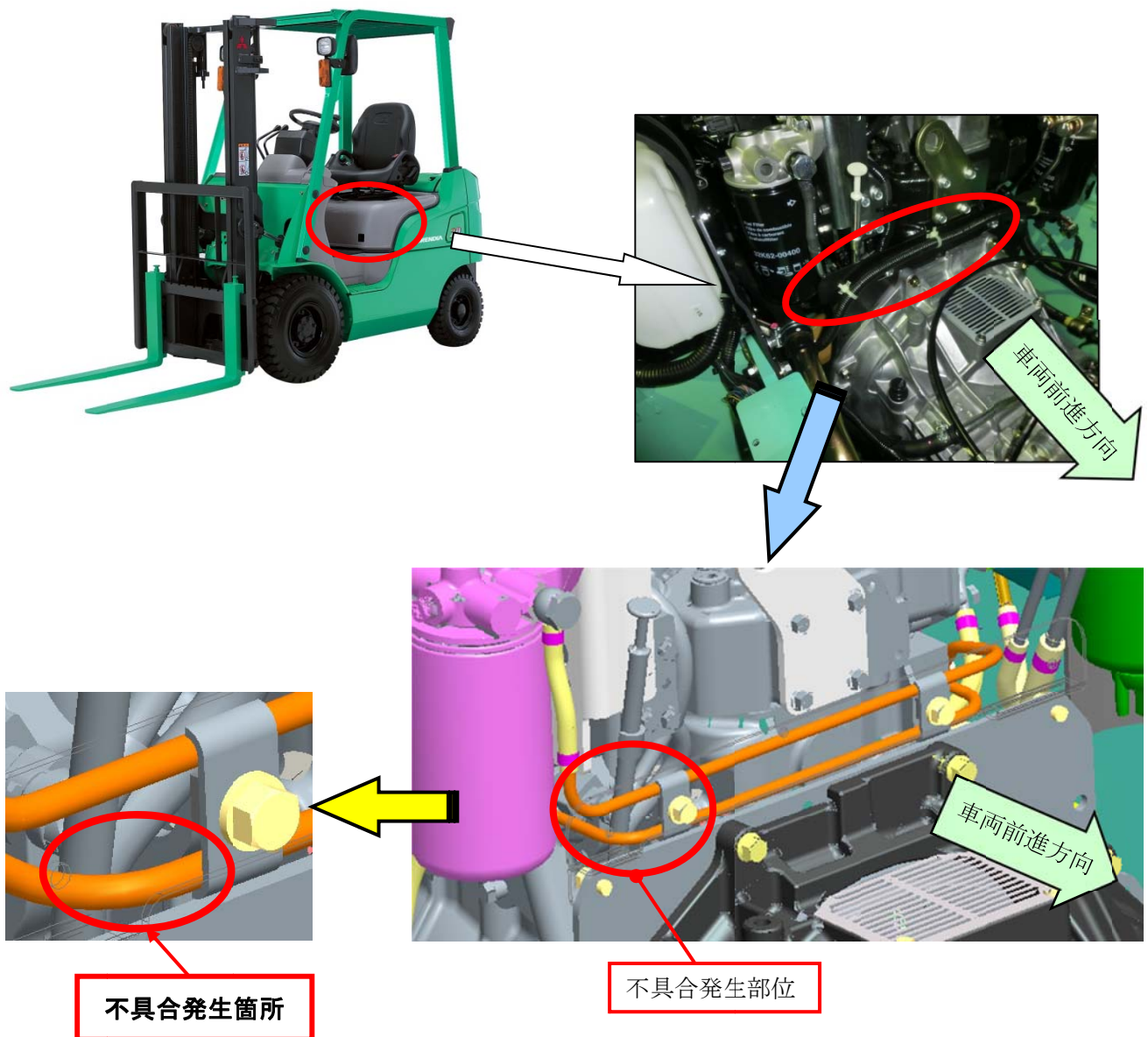


改善箇所説明図



基準不適合内容

燃料装置において、燃料パイプの設計が不適切なため、エンジンの振動により当該パイプが共振し、パイプの曲げ部に過大な負荷がかかり、亀裂が生じることがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、亀裂が進展してパイプが折損し、最悪の場合、燃料が漏れるおそれがある。

改善内容

全車両、燃料パイプを対策品に交換する。

識別：改善実施済車には、燃料パイプ上部に白色のペイントを塗布する。